

私と婦人会

婦人会に入れて頂いて

後藤裕美

桑名別院の婦人会に矢野八千代さんのおすすめで入れて頂いて一年が過ぎました。矢野さんはじめ朝日の方々、また婦人会の役員の方々が行事に参加する度に親しくお声を掛けてくださったお陰で今日まで楽しく続けてこれたのではないかと思います。

お仲間に入れて頂いてまず驚いたことは皆さんが本当にお元気だということなんです。行事予定を見させて頂いたら全てが「奉仕」ということにも驚きでした。この「奉仕」の心、利他の心がお元気の源なんだということを目の当たりにして私も見習いたいという気持ちになっております。本当に素晴らしい会だと思えます。

また、別院でお説法 正信偈の勉強会があると積極的に参加されている皆さんの向学心にも感動いたしました。

私が今皆さんのお仲間に入れて頂いていることをお寺さんを大事にして頂いてくれた夫の両親、里の両親は喜んでいてくれると思います。

私自身が楽しそうに婦人会の行事に参加する姿をみせることで子どもや孫にお寺さんを大切にすることを伝えることができたと思っております。今後ともご指導よろしくお願いたします。

奈名市 西光寺門徒

障子の張り替え

昨年、10月25日から28日までの4日間、別院の障子の張替え作業を実施させていただきました。婦人会の他、有志の方々にもお手伝いいただきましたので、延べ60人での作業となりました。別院には、庫裡、書院、間光殿 本堂裏書院(輪番所などに合計150枚もの障子が張られておりますので、すべて張り替える作業は大変大掛かりでありました。

戸の取り外しから水道水による古紙の剥がし作業、乾燥した戸から順次、新しい紙を貼り、最後に余部を切り取る一連の工程を、経験者の指揮のもと進めさせていただきました。

障子の張り替えは、二〇一四年の別院の宗祖御遠忌の折に一部の張り替えを行った以来のことでしたので、今回の作業の達成感は大きく、深秋の到来とともに年末の報恩講モードにスイッチを入れる作業となりました。妙



婦人会大活躍

年末の報恩講や、年始の修正会のタイミングでは、お華東やお鏡餅のため、もち米を前日から水につけてこみ、翌朝は早くから、お餅作りに励みました。



別院報恩講では、御参修の本山鍵役はじめ、ご法話の講師のお食事を準備いたしました。色鮮やかで美味しい精進料理を振るまうことができました。



今後の予定

本年度も婦人会は、ご覧のような予定で活動してまいります。婦人会の繋がりをひとつの機縁として、仏法を聴聞し、その場を支えていく活動を共に歩んでいけたらと存じます。お忙しいことは存じ上げますが、婦人会の活動にぜひご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

3月 8日 (火)	10:00~	総会・追弔会
3月18日 (金)	~23日 (水)	春季彼岸会
4月 4日 (月)		花まつり子ども大会
4月 8日 (金)	10:00~	別院花まつり
5月10日 (火)		清掃奉仕
6月 7日 (火)	9:00~	清掃奉仕
7月12日 (火)	9:00~	清掃奉仕
7月17日 (日)	~21日 (木)	暁天講座
8月 中旬		福島プロジェクト
9月 6日 (火)	9:00~	清掃奉仕
9月20日 (火)	~26 (月)	秋季彼岸会
9月 下旬		婦人会報恩講
10月 4日 (火)	9:00~	清掃奉仕
12月 7日 (水)	9:00~	清掃奉仕
12月17日 (土)	~19日 (月)	別院報恩講準備
12月20日 (火)	~23日 (金)	別院報恩講

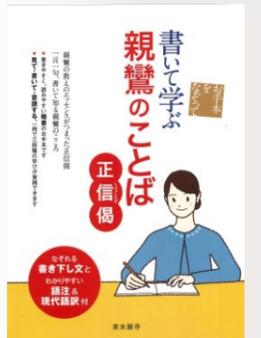
別院事務局の金森了悟です。書記の職をつとめさせていただきご縁をいただき、婦人会との関わりももうすぐ1年になります。婦人会に興味のございます方がおられましたら、ぜひ桑名別院(0594-22-0652)までご連絡下さい。



年輪の会

日頃お勤めをする『正信偈』を書写したり、内容を講師 桑名市西光寺の荒木智哉氏のお話を聞きながら、和気あいあいとみんな学んで味わってという会です。参加費は無料で、誰でも参加いただける会となっております。テキスト代 六〇〇円のみ必要です。

日々の生活を「お念仏」とともにある生活」として振り返ることで、毎日のお勤めもさらに充実したものとなっていくのではないかと思います。



婦人会では「年輪の会」という名称で「正信偈」をみんなで学んでいます。

